

# 平成 22 年度事業計画書

平成 22 年 5 月 28 日

一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会

# 平成 22 年度 事業計画

一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会

## 1. 事業方針

平成 22 年度事業方針は、以下の通りとする。

- (1) 当協会は、一昨年 12 月 1 日に施行された「一般社団法人・一般財団法人に関する法律」等公益法人制度改革関連法に従い、一般社団法人として協会運営、情報公開等の必要な措置を的確に実施する。また、新事務所移転に伴い、JEITA 総務部門の協力の下、事務の一層の効率化に努める。
- (2) CEATEC JAPAN、Inter BEE、EDSFair 等の展示会について、JEITA 等の主催者と緊密な連携の下、一層の情報価値・発信力の強化、ビジネス効果の向上及び国際化の推進を図り、未曾有の厳しい業況下にある関連産業の発展と出展各社の事業活動の支援に貢献できるよう企画・運営に努める。
- (3) 当協会は、会員各社・出展各社との関係強化、サービスの向上に努めるとともに、ホームページ・パンフレットによる当協会のミッション、事業内容等の紹介及び展示会の年次報告書の発行・配布を充実させ、会員をはじめ広く一般に対する情報提供の強化に努める。

## 2. 協会運営事業

総会、理事会、運営役員会等を次の通り開催し、当協会の運営に関する重要事項を審議し、各種事業を円滑に実施する。

### (1) 通常総会

- ・ 第 4 回通常総会：平成 22 年 5 月 28 日（金）
- また、必要により、書面総会を開催する。

### (2) 理事会

- ・ 第 5 回書面理事会：平成 22 年 5 月 17 日（月）
- ・ 第 6 回書面理事会：平成 22 年 5 月 28 日（金）
- ・ 第 7 回理事会：平成 22 年 11 月
- ・ 第 8 回理事会：平成 23 年 3 月
- また、必要により、書面理事会を開催する。

### (3) 運営役員会

- ・ 第 6 回運営役員会：平成 22 年 5 月 14 日（金）
- ・ 以降、平成 22 年 7 月、9 月、11 月、平成 23 年 3 月に開催予定とする。

### 3. 展示会事業

#### 3-1 「CEATEC JAPAN 2010」

- (1) 平成 22 年 10 月 5 日（火）より 10 月 9 日（土）までの 5 日間、千葉市・幕張メッセにて開催する。今年度の開催テーマ「Digital Harmony—もっと快適に、もっとエコに」のもと、「CEATEC JAPAN 2010 実行委員会」を中心として、本展示会の実施計画を立案し、主催 3 団体の役員で構成する「実施協議会」の承認を得て、開催、運営する。

また、CEATEC JAPAN を情報発信効果とビジネス効果をより高めた展示会として再構築するため、実施協議会の下に「中期ビジョン検討タスクグループ」を組織して 2012 年を目標年とした 3 ヶ年計画を策定する。

本展示会の開催趣旨を次の 4 項目とし、その達成に向けて継続的な検討を行う。

- ① 通信・情報・映像が融合したデジタルネットワーク時代を反映した、最新の技術・製品・システム・ソフト・サービスを一堂に集め、その成果を情報発信する。
  - ② 各分野ごとに最新成果や最新動向を発信することにより専門性を発揮し、各ユーザの関心・期待・ニーズに応える。
  - ③ 通信・情報・映像分野における日本、アジア最大の情報発信・交流メディアとして、グローバルレベルの最新成果、最新動向、活力を世界に発信する。
  - ④ 関連産業界が一丸となって広く社会に問いかけ、産業の一層の進展と社会貢献を促すとともに、デジタルネットワーク時代における生活文化、経済、社会の発展に貢献する。
- (2) 「CEATEC JAPAN 2010 実行委員会」を年 8 回開催し、次の 3 つの基本方針に従って、来場者・出展者にとってより良い展示環境を提供することを目指す。

また、経済環境を鑑み、出展誘致に関する活動については、実行委員会、主催団体、事務局との連携を強化し、「CEATEC Suite」の新設などの具体的な展示拡大策を講じるとともに、国内外の流通関係者ならびに中国を初めアジアのメディアの誘致を従来にも増して積極的に推進していく。

#### 【2010 年の基本方針】

- ① 情報価値と発信力の強化  
先進性のある情報、世界的影響力のある情報、社会生活に影響力のある情報の価値を高め、コアユーザ、海外、他業界ユーザ・一般生活者への発信力の強化に関する施策を検討・実施する。
  - ② ビジネス効果の強化  
B to B を目的としている出展者を対象に、ビジネストレードに特化したエリア「CEATEC Suite」を新設する。また、技術フォーラムの新設等、出展者にとって有益な施策を検討・実施する。
  - ③ 国際化の強化  
国際展示会としてのあるべき方向性と海外来場者・海外プレスの誘致策及び認知度向上、国際会議との連動等に関する施策を検討・実施する。
- (3) 上記の基本方針を実現するため、実行委員会の下に、次の 3 つの専門委員会を組織して、各担当ゾーン又はステージについて、再構築のあり方と課題解決の方向性、2012 年を目標年とした 3 ヶ年計画を検討し、本年より具体的施策の検討・実施を行う。

- ① ホーム&パーソナル専門委員会  
 ・・・・「デジタルネットワークステージ ホーム&パーソナルゾーン」
- ② ビジネス&ソサエティ専門委員会  
 ・・・・「デジタルネットワークステージ ビジネス&ソサエティゾーン」
- ③ 電子部品・デバイス&装置専門委員会  
 ・・・・「電子部品・デバイス&装置ステージ」

### 3-2 「Inter BEE 2010」

(1) 平成 22 年 11 月 17 日（水）より 19 日（金）までの 3 日間、千葉市・幕張メッセにて開催する。

本展示会は、放送・映像・音響に関する質の高い国際的なトレードショーを目指し、以下の 4 項目を基本方針とする。

- ① デジタル放送への移行期を迎え、放送と通信の連携がさらに進む中、放送事業を中心とし、映像・音響制作、コンテンツマネジメント、配信・送出等の先端技術を集結させ、ビジネス促進の機会提供と国内外への情報発信を推進する。
- ② 欧州の放送機器メーカーで構成される工業会である IABM、アジアの放送局の技術ユニオン ABU との連携を強化するとともに、米国の NAB、欧州の IBC、中国の BIRTV、CCBN、シンガポールの BCA、韓国の KOBA、香港フィルムアートなどの各国展示会主催者との相互協力を推進する。
- ③ 「Inter BEE Forum」として、キーノートスピーチ、放送ビジネスシンポジウム、映像シンポジウム、音響シンポジウムを同時開催するほか、初級技術者向けのチュートリアルセッションを実施する。
- ④ 「Inter BEE online」と称し、放送機器、映像・音響機器などの最新情報を集約する Web ポータルサイトを立ち上げ、国内外に対し、通年の情報発信を推進する。あわせて、「Inter BEE TV」では、Inter BEE の出展者情報をはじめとし、海外の関連展示会の情報を映像取材し、オンデマンド・ストリーミングにて放映する。

(2) 「Inter BEE 2010 実行委員会」を年間 4 回開催し、前年度までの反省点、改善点を明確にし、本年度の運営に反映させる。また、出展者と来場者の昨年の実績数を上回るような様々な企画等を検討し積極的な誘致活動を行う。本年度の展示会は、「時流を捉えた積極的な変革」をテーマに掲げ、次の 3 つの目標を実現する。

- ① 展示会の幅を更に拡張  
 プロライティング部門の拡張、昨年新設した「IPTV、Mobile TV、クロスメディアゾーン」の拡張等
- ② 低コスト化による出展効果の向上  
 コスト削減、専門家による出展手法のセミナーを開催、ウェブサイトの情報発信力強化等
- ③ コアユーザの来場誘致を強化  
 シャトルバスの運行等による放送局からのコアユーザ来場誘致の強化、新市場のユーザを積極誘致、海外ユーザへのアプローチ等

(3) 展示会の機能と効果を向上させるため、同上実行委員会の下に、「企画ワーキンググループ」を組織して、展示会と同時開催する Inter BEE Content Forum のプログラム企画の検討を行

う。

### 3-3 「EDSFair 2011」

- (1) 平成 23 年 1 月 27 日（木）・28 日（金）の 2 日間、横浜市・パシフィコ横浜にて開催する。
- (2) JEITA EDA 技術専門委員会と連携し、「EDSFair 実行委員会」を 7 回開催し、電子自動設計技術、ASIC 等先進デバイス技術、IP 再利用技術、組込ソフトウェア技術、各種設計サービスなど最先端技術の動向について、広く情報発信を行い、関連技術や関連産業界の一層の発展を目的として開催する。今年度は、関連の最新技術を有する出展者を増やし、より多くの技術者・専門家から最新情報を提供することを目指す。

## 4. 海外における連携活動及び広報活動

- (1) 当協会主要事業である展示会の国際化の促進を図るため、次の海外関連展示会の主催団体等と広告、プレスコンファレンス、出展誘致など相互協力を行うとともに、各展示会の情報収集活動を行う。

①CEATEC JAPAN グローバルパートナー

Consumer Electronics Association (CEA) / International CES (USA)

Messe Berlin / IFA (Germany)

Messe Munchen International / Electronica (Germany)

②CEATEC JAPAN アジアパートナー

China Electronic Appliance Corporation (CEAC) \*

Hong Kong Trade Development Council (HKTDC) \*

Korea Electronics Association (KEA) \*

Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA) \*

China Council for the Promotion of International Trade, Electronics & Information Industry Sub-Council (CCPIT ECC)

China International Software & Information Service Center (CiSiS)

China Semiconductor Industry Association (CSIA)

The Hong Kong Electronic Industries Association (HKEIA)

Taiwan External Trade Development Council (TAITRA)

Tianjin Economic and Technological Development Area (TEDA)

\* : AEECC (Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference) 構成団体

③Inter BEE グローバルパートナー

International Association of Broadcasting Manufacturers (IABM)

Asia-Pacific Broadcasting Union (ABU)

National Association of Broadcasters (NAB)

International Broadcasting Convention (IBC)

China Content Broadcasting Network (CCBN)

Beijing International Radio,TV & Film Equipment Exhibition (BIRTV)

Broadcast Asia (BCA)

Hong Kong International Film & TV Market (FILMART)  
Korea International Broadcast, Audio & Lighting Equipment Show (KOBA)  
CASBAA Satellite Industry Forum

④EDSFair グローバルパートナー

Electronic Design Automation Consortium (EDAC)  
Design Automation Conference (DAC)

(2) アジアの関連展示会との交流及び主要展示会関連団体との国際会議の開催を行う。

①「AEES 2010 (Asia Electronics Exhibition in Shanghai 2010)」

会期：平成 22 年 11 月 10 日 (水) ～12 日 (金)

会場：中国・上海新国際展覧中心

②「AEECC (Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference)」

日程：平成 22 年 6 月

場所：韓国

## 5. フォーラム及びセミナーの運営事業

JEITA 及び関連団体が主催する次のフォーラム、国際会議の運営を行う。

(1)電機・電子 5 団体環境フォーラム 2010

開催日：平成 22 年 7 月 2 日 (金)

会 場：日本教育会館

主 催：JEITA・AEHA・CIAJ・JEMA・JBMIA

(2)第 16 回アジア南太平洋設計自動化会議 (ASP-DAC 2011)

開催日：平成 23 年 1 月 25 日 (火) ～28 日 (金)

会 場：パシフィコ横浜 (EDSFair 2011 と同時開催)

主 催：ASP-DAC 実行委員会

## 6. 展示会関係資料の発行

各展示会の報告書、関連資料を発行し、出展者、関係委員会等関係方面に配布する。

以 上